

日本点字図書館 春のチャリティ映画会

wonder ワンダー 君は太陽

～10歳で初めて学校へ行ったその日から、僕のワンダーな旅が始まった～



2019年3月20日[水]

★開演19:00 [開場18:30／終演20:53]

★なかのZERO【大ホール】

★料金1500円 [全席自由席]

※当日券のみ 小人・学生800円
(学生は学生証をご提示ください)

◎お問い合わせ

社会福祉法人 日本点字図書館 総務部 総務課

☎(03)3209-0241(代)

〒169-8586 東京都新宿区高田馬場1-23-4

✉ nitten@nittento.or.jp

郵便振替によるお申し込みや
インターネットショッピングサイト
「わくわく用具ショップ」から
お求めいただけます。

★郵便振替 00160-2-100288

★[わくわく用具ショップ](#) 検索

or



読める、しあわせ
社会福祉法人 日本点字図書館



Motion Picture Artwork © 2018 Lions Gate Entertainment Inc. All Rights Reserved.

物語

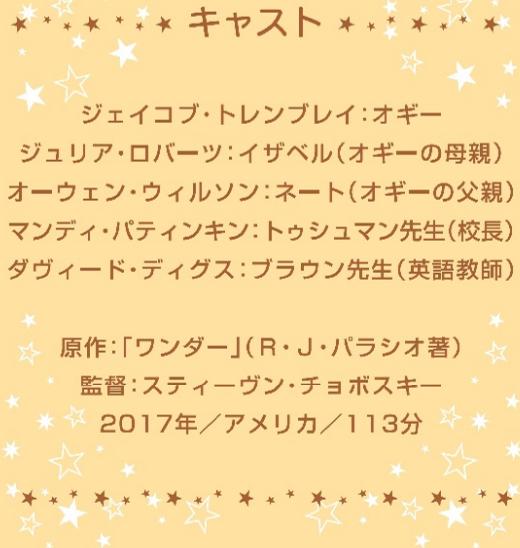
オギー、10歳。「スター・ウォーズ」を愛し、夢は宇宙飛行士。普通の男の子のようにゲームや映画が大好きだが、1つ大きな違いがあった。彼は先天性疾患で、人とは違う顔で生まれてきたのだ。27回にも及ぶ整形手術を受けていたため、一度も学校に通わず、自宅で勉強する日々を送っていたが、母親のイザベルは夫のネートの反対を押し切って5年生から登校させようと決意する。学校生活ではいじめや裏切りといった初めての困難に出会うが、物事に立ち向かうオギーの姿に同級生たちも少しずつ変わり始める。そんな中、1年を締めくくる修了式の日に最大の出来事が待ち受けていた。

解説

2013年、新人作家R・J・パラシオの小説「ワンダー」がニューヨーク・タイムズのベストセラーリスト1位を獲得した。SNSで話題となり、世界各国で翻訳され800万部を売り上げた。全世界での興行収入は320億円を超え、日本でも大きな反響を呼んだ作品である。主人公オギーを天才子役ジェイコブ・トレントプレイが、愛情あふれる母親役をジュリア・ロバーツが熱演するほか、オーウェン・ウィルソンが、いつも前向きでユーモアに富んだ父親を演じている。オギーが通う学校のブラウン先生が話した「正しいことをするか、親切なことをするか、どちらかを選ぶときには、親切を選べ」という言葉も話題になった。

<音声解説・字幕付き上映について>

上映は英語音声、日本語字幕付きです。今回は英語音声での上映を行うため、音声解説と共に、字幕朗読の音声をFMラジオよりお聴きいただけます。FMラジオは貸出がございますが、数に限りがございます。ご自身でFMラジオとイヤホンをお持ちの方は受信周波数を88.5MHzに合わせて音声解説と字幕朗読をお聴きください。



あいさつ



社会福祉法人 日本点字図書館
理事長 田中徹二

私ども日本点字図書館は、点字図書や録音図書・録音雑誌の貸出と、インターネットを介した点字・録音データの配信を行い、視覚障害者に情報提供をしております。

全国の利用者の要望に応え、サービスを支えるには財政面での負担も大きく、毎年多くの篤志家からのご寄付により運営が成り立っております。このチャリティ映画会による貴重な収益も、視覚障害者への情報提供の費用に充てさせていただきます。

今回の映画会は、「ワンダー 君は太陽」を選びました。遺伝子の疾患により人とは違う顔を持つオギーは初めから学校生活に溶け込めたわけではありませんが、彼の持前の明るさや優しさが次第に周囲を動かし始めます。非常に話題となった映画で、皆様にご満足いただけるものと存じますので、ご協力を賜りたく、お願ひ申し上げます。

また、当日券のみですが、小人・学生料金を設けております。若い世代の方たちに当館と関わりを持っていただき、これから当館を支えていただきたいとの願いからです。ご協力をよろしくお願ひいたします。

◎日本点字図書館の主な仕事◎

- ・点字図書の製作と無料貸出
- ・録音図書の製作と無料貸出
- ・視覚障害者生活用具の開発と普及
- ・視覚障害者図書情報サービス
- ・視覚障害者の相談支援事業

